

全教職員向け

わいせつ事案の根絶を！

不適切な関係の多くはSNSのやりとりから

ひとたび不祥事が起こると、築き上げてきた信頼関係は一瞬にして崩れてしまいます。その不祥事の中でも、「わいせつ事案」は、関係の学校、教職員だけでなく、児童生徒や保護者に計り知れないダメージを与えます。

今年度も引き続き、県の重点取組は、「わいせつ事案根絶」です。校内研修で必ず扱い、このような不祥事を根絶するための方策を各自が真剣に考えなくてはなりません。

津山教育事務所では、オンラインによるコンプライアンス研修を行っています。ぜひ、校内研修等で御活用ください。

次の事項について、再度、確認・徹底をお願いします。

- 私的なSNS等による児童生徒とのやりとりの有無について、確認する。（※学校便りで周知・アンケート実施等）
- やりとりをしてはいけない理由を、全教職員で確認する。
- 児童生徒からのともだち申請やメッセージに対する教職員の対応について明確にし、児童生徒・保護者にも示す。

（※教職員が行うFacebookやInstagram、Twitter等に児童生徒・保護者から「友だち申請」や「メッセージ」等が届いていませんか）

信頼される教職員であるために

<p style="font-size: small;">不必要な身体接触</p> 	<p style="font-size: small;">子どもたちを守る</p> <h1 style="color: yellow; font-size: 2em;">5つの</h1> <h2 style="color: red; font-size: 1.5em;">禁止行為</h2> <p style="font-size: small; color: red;">このような行為をしていませんか</p> <p style="font-size: x-small;">岡山県教育委員会</p>	<p style="font-size: small;">許可なく校内でスマホを使用</p> 
<p style="font-size: small;">密室での1対1の対応</p> 	<p style="font-size: small;">私的なメールやSNSによる児童生徒とのやりとり</p> 	<p style="font-size: small;">許可なく車に同乗させる</p> 

1万7,000人 を超える岡山県公立学校教職員が
全員で力を合わせ

わいせつ行為ゼロ!

令和4年度岡山県懲戒処分2件
(1件がわいせつ事案)



～「繰り返し」と「徹底」した取組で不祥事ゼロ～